

柏清風	11人
公明党	7人
日本共産党	5人
柏愛倶楽部	4人
市民サイド・ネット	3人
護憲市民会議	2人
無所属	4人
定数36名 現員36名	
平成28年4月12日現在	

## 3月定例会

# 28年度予算を可決

## 市立柏病院移転を含め事業見直し



桜の頃（新柏駅前）

撮影者：宮崎 郁朗さん  
撮影時期：平成27年4月

### ◆可決された主な議案の概要◆

- 柏市空き家等適正管理条例の一部を改正する条例の制定について  
空家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴う所要の規定の整備等を行うもの
- 柏市振り込め詐欺等被害防止等条例の制定について  
振り込め詐欺等の被害を防止し、及び被害者を支援し、もって安心かつ安全な市民生活の確保に寄与するため、条例を制定するもの
- 柏市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について  
保険料率の決定方式を条例に保険料率の算出方法を定める方式に改め、また保険料の賦課限度額の設定方法を国民健康保険法施行令の規定を引用する方法に変更するとともに同令の改正に伴い、保険料の減額の対象となる世帯の範囲を拡大するもの
- 柏市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
柏市就学指導委員会の名称、担任する事務及び委員の数を改めるもの
- 柏市手数料条例の一部を改正する条例の制定について  
長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行規則の改正に伴い、住宅を増築し、または改築しようとする場合における長期優良住宅建築等計画の認定の申請に係る手数料を制定するもの
- 平成28年度柏市一般会計予算について  
28年度柏市一般会計予算の総額を1,245億7,000万円とするもの

平成28年第1回定例会では、28年度の一般会計予算を初め、振り込め詐欺等被害防止等条例の制定、国民健康保険条例の一部改正などについて活発な議論が行われました。慎重な審議の結果、追加上程された5議案及び議員提出議案1議案を含め、全50議案を可決・同意・異議なしとしました。

## ◎定例会の流れ

### ◆招集日（2月26日）

市長から施政方針、教育長から教育行政方針が示された後、副市長から44議案について提案説明がありました。

### ◆代表質問

（3月3・4日・7日）

3日に柏清風、4日に公明党及び日本共産党、7日に柏愛倶楽部、市民サイド・ネット及び護憲市民会議の各会派を代表する議員が、市政各般及び議案に関する代表質問を行いました（2～4面に質問内容を掲載）。

### ◆質疑並びに一般質問

（3月8日～11日・14日）

16人が登壇し、市政各般及び議案に関する質疑並びに一般質問を行いました（5～6面に質問内容を掲載）。また、14

日に2議案が追加上程されました。

### ◆委員会（3月15・16日）

15日に総務委員会と市民環境委員会、16日に教育民生委員会と建設経済委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました（7面に議案の審査内容を掲載）。

### ◆採決日（3月22日）

各委員長から審査の経過と結果の報告があった後、討論を経て、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決しました。また、追加上程された人事議案3議案についても採決し、それぞれ同意・異議なしとしました。さらに、議員提出議案（意見書）を可決しました（8面に議案・請願の議決結果を掲載）。

## 議会だより1面写真選考結果

【発行日】	【氏名(敬称略)】	【作品名】	【撮影場所】
5/1	宮崎 郁朗	桜の頃	新柏駅前
8/1	高村 和恵	防災救助訓練	手賀川
11/1	小濱 政夫	晩秋	あけぼの山農業公園
2/1	柴山 正一	柏の農風景	柏市船戸

議会だよりの1面写真の募集に多くの方から御応募をいただき、議会広報委員会委員一同より御礼申し上げます。今回選考された作品は、今後、議会だよりの1面写真に掲載いたします。来年も1面写真を募集する予定です。詳細は平成29年2月1日号でお知らせします。

### ◆主な内容◆

質疑並びに一般質問	代表質問	2面
質疑並びに一般質問	個人質問	5面
委員会審査		7面
議案・請願議決結果		8面



質疑並びに一般質問

代表質問

平成28年第1回定例会は、招集日に市長から28年度施政方針が示されました。このため他の定例会とは異なり、施政方針や28年度予算などの総括的な事項について、それぞれの会派を代表する議員による代表質問が行われました。白熱した議論の一部をお知らせします。

なお、この記事は各議員が作成しています。

活力ある誇り高いまちに  
未来への投資は子供の教育

柏清風 山田 一



▼第五次総合計画

【問】 新総合計画において優先的に資源配分をする施策の中でも特に重点を置く施策はどのようなものか。また、取り組みの方向性は。

【答】 計画では、少子高齢化や人口減少などの課題を乗り越え、将来都市像を実現するため、3つの重点目標を掲げ、施策や取り組みを推進していく。1点目は充実した教育が実感でき、子供を安心して産み育てられるまち、2点目は健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち、3点目は地域の魅力



第五次総合計画

や特性を生かし、人が集う活力あふれるまちである。

▼28年度予算編成

【問】 新年度予算の基本的な考え方は。

【答】 28年度予算は財政の健全性に配慮しつつ、持続可能な都市として個人や企業など多様な主体から選ばれるまちを目指すため、定住人口や交流人口の拡大に向けた取り組みに留意して編成した。また、第五次総合計画に掲げた重点目標に関連する施策に、限られた財源を優先的に配分した。

▼市立柏病院建てかえ事業

【問】 事業凍結から約1年が経過した。建設地の議論を一旦、白紙に戻し、可及的速やかに今後の市立柏病院の方向性についてしっかりとその手段を講ずるべきことを検討され、市民の負担

に比べられる方策を示すべきと考えるが、取り組み姿勢は。

【答】 膠着している建設地の議論は一旦、白紙とし、多くの市民の御意見や医療制度改革等の環境変化を踏まえ、地域包括ケアシステムとの連携、小児救急医療体制整備の対応、公立病院の役割及び市立柏病院の経営改革等の視点から市立柏病院に求められている役割や今後のあり方について改めて検討する場を設けていく。検討の場としては、既存の健康福祉審議会の枠組みの活用を第一義的に考え、時期としてはなるべく早期に着手できるような準備を開始していく。

▼公共施設等総合管理計画

【問】 28年度予算案では公共施設等総合管理計画を策定するとしている。基本方針はどのような手法で取りまとめられるのか。

【答】 施設白書の内容を踏まえ、今後中長期にわたる施設の維持管理や更新、長寿命化、また施設の複合化、統廃合など適正配置の基本的な考え方を定めていく。取り組みを進めるに当たり、施設を実際に利用する市民の合意形成は欠かせないものがあり、引き続き行政改革推進委員会等で審議するとともに、市民にも積極的に情報提供して御意見を聞いていく考えである。

▼子供の貧困対策

【問】 将来の社会を支える子供の貧困対策は、福祉的な側面だけでなく、経済対策としても重要であり、教育と所得格差の解消に有効な施策の実施が急務である。子供の貧困対策として必要だが、28年度の取り組みは。

【答】 小学校5、6年生を対象とした学習支援ボランティア事業

及び生活困窮世帯の中学3年生を対象とした高校進学を支援するための学習支援事業は、開始時期を早め、会場を増設する。

また、放課後子ども教室は学校数を5校拡大し35校で開催し、多くの子供たちが参加できる体制を整えていく。

▼放射線対策

【問】 甲状腺超音波検査の実施状況と28年度の考えは。

【答】 2月末日現在で894名の申請を受けている。28年度からは助成対象を拡大し、原発事故発生当時、胎児であった方も助成対象に含める。また、年度ごとに1回の受診機会を設ける。

▼学校施設整備

【問】 28年度予算にエアコンに関する調査費を計上したことは評価するが、夏場の状況を考えればエアコンの設置は急務と考え設置時期は。

【答】 28年度は、エアコン導入に向けたより具体的な検討を行うため、財源の確保、民間活力の活用等を踏まえ、実際に実施できる可能性の調査を行う考えである。具体的な導入時期については調査結果を踏まえた上で判断



機能強化を進めている道の駅しょうなん

していき。

【問】 条例化することでどのような施策を実施していくのか。

【答】 市、警察、金融機関、コンビニエンスストア等で構成する対策本部を設置し、関係者による定期的な情報共有会議の開催被害者支援のための総合窓口の設置等に取り組んでいく。

▼公共交通網

【問】 今後、公共交通のネットワーク再構築に当たってはどのような方針のもとで再構築を図り、どのようなプロセスを経るのか。またスケジュールは。

【答】 地域公共交通網形成計画を28年度から2カ年をかけて策定する予定である。これに先立ち立ち上げる地域公共交通活性化協議会では、公共交通の利用実態や市民ニーズの調査結果をもとに、高齢者や障害者などさまざまな利用者の視点に立つたきめ細やかな見直しを関係者で議論、検討することが重要と考えている。まちづくりとの連携を図りながら本市にふさわしい持続可能な公共交通の再編となるよう計画策定を進めていく。

▼地域経済の活性化

【問】 手賀沼周辺地域の活性化を促進するには道の駅しょうなんの役割は大きく、特に都市部や市外から人を呼び込むためには今以上の施設の充実が求められている。道の駅しょうなんを今後どう活用していくのか。

【答】 既存の敷地1.3haから約5haに拡張するための用地取得と基本設計を28年度に実施する。29年度から2カ年で年間160

会議録暫定版を公開中

質疑並びに一般質問の詳細は市議会ホームページで

校正中の会議録原稿を「暫定版」としてホームページでいち早く公開しています。議会だよりの詳細は会議録暫定版をごらんください。なお、実際の会議録と一部異なる場合がありますので御了承ください。

過去の本会議や委員会の記録もホームページでごらんいただけます。

柏市議会

で

検索

【問】 市民交流センター等では、具体的にどのような事業を検討しているのか、今後のスケジュールはどうか。



5月開館予定の柏市文化・交流複合施設「パレット柏」

【答】 26年度から実施しているトップアスリートによる講演会や実技指導を今後2020年に向けて毎年開催する。中央体育館及び沼南体育館の老朽化対策は、26年度から順次改修工事に取り組みしており、今後にも計画的に取り組み予定である。

▼スポーツ振興

【問】 東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた本市のスポーツ振興策について、今後の見通しは。

【答】 26年度から実施しているトップアスリートによる講演会や実技指導を今後2020年に向けて毎年開催する。中央体育館及び沼南体育館の老朽化対策は、26年度から順次改修工事に取り組みしており、今後にも計画的に取り組み予定である。

施設は5月14日を開館予定日としてセレモニーや内覧会、オープニングイベントの準備を進めている。指定管理者が行う自主事業等に加え、市直営による市民公益活動を支援するための講座や相談窓口の開設等を予定している。また、多目的に使える会議室や子育て世代の活動を支援するためのキッズコーナー、誰でも気軽に利用可能なオープンスペースの設置等とあわせて市民によるさまざまな活動をサポート、ハード両面から支援していく。



# 市立柏病院移転は白紙に



公立病院としての将来像を明確に  
公明党 中島 俊

## ▼市立柏病院について

**問** 建設地の議論については、3月3日の答弁で白紙とするとしたが、移転についても同様か。また、総務省から新しい公立病院のあり方について新改革ガイドラインが通知された。今後の自治体病院のあり方についてどう考えるか。

**答** 建設地の議論は一旦白紙とした。そのため、移転についても白紙である。今後の病院の将来像については、千葉県が地域医療構想を27年度末に策定する。その内容と国のガイドラインの趣旨を踏まえ、本市としての改革プランを策定したい。

**▼ダイバーシティ・マネジメント(※1)について**

**問** 女性の活躍を推進すべきと思うが、いかがか。

**答** 女性活躍推進法が平成28年4月から施行される。そのため、市の女性職員がより働きやすく、かつその能力を十分に発揮できる職場づくりを目指すための特定事業主行動計画の策定に向けた準備を進めている。女性職員の幹部登用についても、積極的に進めていきたい。

**▼オリンピック・パラリンピックについて**

**問** ことはリオデジャネイロでオリンピックが開催される。リオデジャネイロが終われば、その後はますます東京オリ



建設地も含め事業が見直しとなった市立柏病院

ピックが注目されてくる。今後の市の方針に期待したいと思うが、いかがか。

**答** 本市には、外国の人から見て魅力あるスポットも多く存在するとの評価もあることから、本市の持つ魅力を発信することで国内外からの来訪者増に努め、地域活性化につなげていきたい。

**▼振り込め詐欺等被害防止等条例について**

**問** 警察庁によると、昨年の振り込め詐欺等特殊詐欺被害額は、6年ぶりに前年を下回ったが、プリペイドカード式電子マネーを悪用し、若者から高額料金をだまし取る電子マネー詐欺の被害も急増している。この条例の目的、効果、取り組みについて伺う。

**答** 高齢者の被害が8割以上を占めると言われているが、最近若年層にもプリペイドカードを購入させ、有効化したIDを搾取するという詐欺行為や、マイナンバー制度を悪用した詐欺行為が発生している。こうした新たな手口の紹介についても広く市民に広報、啓発する必要性を感じ、市、警察、事業者等との連携を深め、市民を含めた市全体で一丸となり、被害防止に当たっていききたい。

**▼市職員の車の事故対策について**

**問** 公用車の事故件数が最近多いと聞かすが、その状況と対策について伺う。

**答** 22年度までは、年間40件程度で推移していたが、23年度には60件を超え、ここ数年も同程度の交通事故が発生している。事故の多くは、運転技術が未熟であることから起きるものが多い。若者の車離れが起因していると考えられる。23年度から自動車教習所と連携し、運転に必要な職員80名を対象に、毎年適性検査を含め技能講習を実施している。27年度から安全運転指導者育成講習を開催し、10名の職員を指導者として養成した。今後は養成した指導者を活用し、安全運転実技講習を開催して、運転技術の向上に努めていく。

目は、適応指導教室きぼうの園各学習相談室などの不登校支援のための教室の運営、2点目はカウンセラーやメンタルフレンドの配置事業、3点目は電話相談や面接相談の教育相談事業、4点目は不登校児童を対象としたキャンプや保護者向けの説明会等の開催である。全ての充実を目指し、28年度からスクールソーシャルワーカー(※2)を導入し、家庭を支える視点で関係機関との連携を強化していく。

**問** 小中学校トイレの改修計画と、エアコン設置に向けた今後の取り組みについては、

**答** トイレ改修については、毎年10校から15校の改修を実施しており、平成34年度までに全てのトイレ改修を終了させたい。エアコンの設置については、28年度に調査費を計上している。財源の確保、PFIなどの手法による民間活力を活用する可能性やインシヤルコスト、当該事業のライフサイクルコストにおいて、最も有利な設置方法、導入方法を探り、設置の実現性と継続性の両面から最適な方法を調査する。できる限り早い時期に小中学校へのエアコン設置が実現できるよう努め、学習環境の向上を目指したいと考える。

**▼教育行政について**

**問** 不登校対策の現状と今後の対策について伺う。

**答** 1月末時点での不登校の状況は小学校37名、中学校162名で、この数値は26年度の同時期と比べて小学校は12名の増加、中学校は20名の減少となっている。本市の状況は国や県と比較しても若干低い値となっているが、大変大きな教育課題であると捉えている。取り組みの1点

は、適応指導教室きぼうの園各学習相談室などの不登校支援のための教室の運営、2点目はカウンセラーやメンタルフレンドの配置事業、3点目は電話相談や面接相談の教育相談事業、4点目は不登校児童を対象としたキャンプや保護者向けの説明会等の開催である。全ての充実を目指し、28年度からスクールソーシャルワーカー(※2)を導入し、家庭を支える視点で関係機関との連携を強化していく。



改修された学校トイレ

は、適応指導教室きぼうの園各学習相談室などの不登校支援のための教室の運営、2点目はカウンセラーやメンタルフレンドの配置事業、3点目は電話相談や面接相談の教育相談事業、4点目は不登校児童を対象としたキャンプや保護者向けの説明会等の開催である。全ての充実を目指し、28年度からスクールソーシャルワーカー(※2)を導入し、家庭を支える視点で関係機関との連携を強化していく。

**問** 小中学校トイレの改修計画と、エアコン設置に向けた今後の取り組みについては、

**答** トイレ改修については、毎年10校から15校の改修を実施しており、平成34年度までに全てのトイレ改修を終了させたい。エアコンの設置については、28年度に調査費を計上している。財源の確保、PFIなどの手法による民間活力を活用する可能性やインシヤルコスト、当該事業のライフサイクルコストにおいて、最も有利な設置方法、導入方法を探り、設置の実現性と継続性の両面から最適な方法を調査する。できる限り早い時期に小中学校へのエアコン設置が実現できるよう努め、学習環境の向上を目指したいと考える。

**▼環境保全と地球温暖化対策**

**問** 重点地域に奨励金を交付し、営農を支援する。市民とともに環境学習や復田も目指し保全する。

**答** 環境基本計画改定の特徴は、農業を続けることが環境保全となるという考えが特色である。

**問** 自然観察の機会を整え、本物から学ぶ教育を。

**答** 自然観察の機会を整え、本物から学ぶ教育を。

# 柏駅前周辺は柏市の「顔」



今こそ問われる柏のまちづくり  
柏愛倶楽部 山下 洋輔

## ▼柏駅前のまちづくりについて

**問** 駅前の歩行者優先のまちづくりは高齢化や商業活性化が必要である。周辺環境が激変する中、特色あるまちづくりが求められている。どのように進めるか。

**答** 関係者としつかり話し合っを進めていく。

**問** 柏アーバンデザインセンターと市の協力体制は。

**答** 官民学のまちづくりを進めていきたい。

**問** 柏駅前の客引きは市のイメージダウンで教育上も悪影響がある。客引き条例を制定しては。

**答** 検討する。市もまちも一丸となって悪質な客引きを排除する。

**問** 自転車の計画と進捗は。

**問** 旧水戸街道沿いのバリアフリー工事とあわせて整備する。

**答** 教育を充実させ子育て世帯の人口流入を目指しているのに、柏駅前周辺や高柳の学校は教室不足の現状だが、市の見解は。

**答** 学区変更や校舎増設など柔軟に対応したい。

**問** 環境保全と地球温暖化対策

**問** 重点地域に奨励金を交付し、営農を支援する。市民とともに環境学習や復田も目指し保全する。

**答** 環境基本計画改定の特徴は、農業を続けることが環境保全となるという考えが特色である。

**問** 自然観察の機会を整え、本物から学ぶ教育を。

**答** 自然観察の機会を整え、本物から学ぶ教育を。

**問** 自然観察の機会を整え、本物から学ぶ教育を。

の献立の工夫をし、みんなで給食を囲む喜びも配慮すべきでは。

**問** 事務職員の学校運営への参加で、教員の多忙化解消を。

**答** 地区ごとの研修体制を整備する。

**問** 分館も含めた図書館のあり方をどのように考えているか。

**答** 施設白書は作成中である。郷土資料をデジタル化し、活用しやすくする。子どもの読書を推進する。

**問** 子ども・子育て支援

**問** 子ども食堂への見解は。

**答** 市民の活動を支援したい。

**問** 子どものインフルエンザ予防接種の助成は必要ではないか。

**答** 国・他市の動向を研究する。

※1 ダイバーシティ・マネジメント=多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営。

※2 スクールソーシャルワーカー=教育の分野や社会福祉に関する専門的な知識や技術を有し、いじめや不登校などの課題解決を図る人材。

※3 ナガエツルノゲイトウ=南米原産の多年生草本植物。繁殖率が高くて成長も早く、しばしば池や河川の水面を覆いつくすため、在来植物や水生生物の生育に影響を及ぼすとともに、水流阻害をもたらす。

定例会の結果をいち早くお知らせ  
**インターネット速報版**

柏市議会では、ホームページに定例会の結果を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、速やかに定例会の結果をお知らせします。

議案、請願の採決結果や主な議案の概要、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えしますのでぜひご覧ください。

**3月定例会の速報版**

市議会ホームページ ⇒ 定例会 ⇒ 平成28年第1回定例会



# 一千億もの西口開発は中止を 介護士・保育士の処遇改善 日本共産党 渡部 和子



▼国の経済政策と市の予算編成  
国は、景気は回復基調にあるというが、市民は景気回復の実感を持っていない。市民の暮らしが厳しくなっている。貧困が広がっていることを認めるか。

▼国の3本の矢、新3本の矢の政策効果により、景気は緩やかな回復に向かうことが期待される。一方、本市においては景気回復の効果を明確に実感できない。市民の暮らしが厳しくなっている。貧困が広がっていることを認めるか。

▼市民の暮らしが豊かになってこそ、本市の景気回復。福祉削減、市民サービス低下、負担増などもついでに。暮らしを土台から支える予算が必要では。

▼28年度予算では将来を担う子供たちの育成に重点的に取り組む。現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

▼現段階では一つのたたき台を作成し、準備組合内での議論を重ねるとともに権利者との話し合いを行う。

し合いを行っている。事業の成立性や市の負担を踏まえた慎重な検討が必要で、具体的な規模や事業費等を示す段階ではない。

▼地権者は研究会をつくり、市に要望を行っているという。長年住み慣れた地域に住み続けたいというのには当然の願い。地権者との合意なしに強行してはならないと考えるが。

▼柏駅西口北地区わたしたちのまちづくり研究会とは、これまで5回の意見交換会を行った。今後とも真摯な対応をしていく。再開は100%近い賛同がなければ始められない。

▼一旦、白紙に戻し、改めて検討するというが、柏の葉への移転はなくなったということか。

▼中期構想まで戻るとのこと。建てかえや現地かということも含めて検討する。

▼介護施設の職員による虐待件数は2014年度で300件

ないのではないかと。医療制度改革の環境変化を踏まえ再検討し白紙から審議する。既存の審議会を活用し委員は公募も含め2年の予定である。

▼3月で38年地域発展の拠点として人々に愛された公民館は幕を閉じる。近隣センターとなりロッカーが有料となること。利用者団体は存続の危機に直面している。現段階で申し込みは60%程度であるが、あと半年は周知も含め合意に向けて話し合うべきではないか。

▼平成26年から平成27年にかけて実施した利用者懇談会等で説明してきた。半年ずらすことは考えていない。

に上り、過去最多を更新。高齢者に危害を加えたり、尊厳を奪う虐待は決して許されないが、同時に慢性的な人手不足、低賃金は問題。介護報酬の大幅引き上げと、本市の指導監査体制の強化が必要ではないか。

▼介護人材の確保と定着には給与水準改善が不可欠。さまざまな機会を捉えて要望していく。指導監査体制は充実を図る。

▼入園を希望する全ての子どもが、年度途中からでも入れるよう、ゆとりある計画、静岡市や高槻市のような公立の待機児童専門園をつくるべきではないか。

▼入園保留児数が年度途中で増加することは認識している。本市においては私立認可保育園整備と幼保連携型認定こども園への移行を優先して整備する。

▼保育士の平均年収は全職種と比較すると100万円も低い。独自の支援や公立園の臨時保育士の待遇改善を求める。

▼平成27年度まで実施していた西原・松葉両近隣センターでの出張相談がなくなり市民が困っている。身近なところでの相談や受け付けを拡大してほしい。

▼近隣センターで実施する出張申告は要望が高いと認識している。市民サービスの視点を踏まえ、柏税務署と検討していく。

## 福祉・教育の充実のために ハコモノ行政は見直しを

市民サイド・ネット 宮田 清子



▼臨時財政対策債について  
学校や道路は次世代の人も使うため借金もしてつくるが、臨時財政対策債は今の世代のサービスに使うので、ツケだけ残す借金だ。借金総額は減っているが、臨時財政対策債はふえていく。28年度は33億円借りる予定だが、借入れを減らし、早く返すべきでは。

▼北部整備は将来の先行投資というが、日本の人口が減り始めた。本市の人口ピークは9年後だが、家が建てられる状態の使用収益開始率は、柏の葉キャンパス駅付近の中央地区で30%、

準的なサービス提供に欠かせない。27年度は約80億円の財源不足なので、活用しないのは現実的ではない。健全財政に配慮しながら活用を図っていく。

▼柏駅周辺の活性化のためにと再開発を進め、多額の税金を投入しているが、西口には駅前広場がないので、障害のある人がエレベーターの前に車を止められない。交通弱者の問題は解決されるのか。

▼今後、使用実態調査等を継続し、施設管理者に引き続き薬剤の適正使用を促すとともに、個別の配慮要請等も検討する。

## 請願・陳情の方法

行政などへの要望を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

- 請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員(柏市議会議員)の署名または記名押印が必要です。
- 陳情 全議員へ写しを配付しますが、審議はされません。紹介議員は不要です。
- 提出方法 任意の用紙に請願や陳情の件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。  
代表者の住所・電話番号・氏名(署名または記名押印)を記載の上、議会事務局(本庁舎6階)へ直接御提出ください。  
※署名簿は、各自が住所・氏名を署名または記名押印してください。  
※随時受け付けておりますが、請願は、定例会ごとに招集日の午後5時を締め切りとしています。

柏たなか駅付近の東地区は60%だ。予定どおり事業が完了するの。計画どおり人口が定住するの。

▼17年後は計画人口の60%が定住すると想定しているが、地権者の土地利用によって大きく変わる。正確に推測するのは困難と考える。

▼毎年25億5000万円を7年間も投資するのに、無責任ではないか。

▼個人の土地処分は社会経済状態によって大きく変わるので、正確な数字を出すのは難しい。

▼柏駅西口再開発事業は中止を柏駅周辺の活性化のためにと再開発を進め、多額の税金を投入しているが、西口には駅前広場がないので、障害のある人がエレベーターの前に車を止められない。交通弱者の問題は解決されるのか。

▼今後、使用実態調査等を継続し、施設管理者に引き続き薬剤の適正使用を促すとともに、個別の配慮要請等も検討する。

▼今後、使用実態調査等を継続し、施設管理者に引き続き薬剤の適正使用を促すとともに、個別の配慮要請等も検討する。

▼今後、使用実態調査等を継続し、施設管理者に引き続き薬剤の適正使用を促すとともに、個別の配慮要請等も検討する。

※臨時財政対策債＝地方債の一種。地方一般財源の不足に対処するため、投資的経費以外の経費にも充てられる。地方財政法第5条の特例として発行される。



質疑並びに一般質問

個人質問

5日間にわたり、16人の議員が質問した内容と答弁の一部をお知らせします。この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●振り込め詐欺等被害防止等条例

●先進自治体では必ずしも条例制定が被害減少に直結しているわけではないが、見解は。

●条例制定をきっかけに関係団体等が一丸となって防止体制に取り組んでいく姿勢が大事だと考えている。

●TX沿線のまちづくり

●北部整備での住宅街と繁華街のバランスについての考えは。

●柏の葉キャンパス、柏たなか両駅ともに飲食店や小売店舗等の立地が遅れており、地権者とともに商業地区の土地利用について勉強会を開催している。今後も地域居住者の利便性向上について検討していく。

●柏たなか駅周辺への交番設置

●人口や駅利用者が増加している柏たなか駅周辺に交番の設置が必要だと考えるが状況は。将来的に交番の設置の可能



駅前交番が求められる柏たなか駅周辺

●組み体操の不実施方針

●小中学校の体育祭等で実施されてきた組み体操だが、今後は実施しない方針に決定した。これまでどのような効果を狙って実施してきたのか。

●児童生徒が繰り返し練習する中で一体感、達成感を実感することが教育的効果だと捉えていた。

●組み体操にかわる同じ効果を期待できる種目は。

●創作ダンスなどの取り入れ表現活動、マ스ゲーム、集団演技といったものが考えられる。

●多目的アリーナの建設

●多目的アリーナ建設については、第五次総合計画の中で検討していくとのことだったが、今後の方針は。

●「経済・活力」分野の「魅力・吸引力維持・強化」施策における「広域交流スペースの検討」という事業に位置づけている。さまざまな視点・考え方で総合的に検討していく。

後藤浩一郎

●市立病院

●移転建てかえを白紙としたことを評価する。再検討する審

●議会の委員構成はどうするのか。また、現在の病院経営の強化は喫緊の課題だ。多くの病院で導入しているDPC制度(※1)をなぜ導入しないのか。国の医療政策に適応しない病院は廃れていく。

●委員構成は医療関係者、学識経験者、市民公募委員を含めバランスに配慮し慎重に行う。経営の強化については民間病院で実績ある者を1名採用し、改善に取り組んでいる。DPCは経営改善に効果的だが、デメリットもある。慎重に検討したい。

●保育士の確保

●保育園の確保がますます困難な状況である。船橋市では家賃補助等独自の施策を行っている。本市も検討すべきだ。

●自治体間の保育士の確保競争が激しさを増している。近隣の対応を進めていきたい。

●あけぼの山農業公園

●あけぼの山農業公園を中心とした周辺地域の活性化について、今後どのように取り組んでいくか。

●あけぼの山農業公園の機能拡充を本市の農業振興の重点施策に位置づけ、28年度から農政課に新たな担当を設置し、積極的に事業を推進していく。



農業振興の重要施策となるあけぼの山農業公園

●優良田園住宅制度(※2)

●歴史ある既存集落の維持活性化のために推進してほしいが、インフラ整備の負担は大きいか。またコンパクトシティ(※3)施策との整合性はどうか。

●市街化調整区域内の既存集落の維持は市街化区域内の土地施策同様に重要であり、コンパクトシティと分けて考えている。インフラ整備については市の新たな負担は生じない。

●公共下水道

●利根団地の下水道整備について進捗状況はどうか。

●関係機関と調整を図り、下水道整備計画区域への編入を国と県に申請する予定である。

公明党

小松幸子

●市立柏病院について

●市立柏病院建てかえを白紙から再検討することは評価するが、老朽化を考えると、早急に再検討し、現地建てかえに向かうべきである。市長の見解は。

●建設地の議論については、一旦、白紙とし、市立柏病院に求められている役割や今後のあり方について、柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会にて、再検討していく考えである。多くの市民意見や医療制度改革等の環境変化を踏まえ、地域包括ケアシステムとの連携、小児救急医療体制整備への対応、公立病院の役割及び市立柏病院の経営改革等の観点から、市立柏病院に求められている役割や今後のあり方について御意見をいただいている。なお、現時点では、再検討の着地点を想定し

●ておらず、あらゆる可能性があると考えている。

●現地の方々の声をどのよう

●現病院利用者からの視点も含め、審議会を通して意見をいただく。

●今後、意見交換会は持つていくのか。

●審議会より答申をいただくことが大前提で、その間どういった議論がされているのか、広報がかわり、またその他の手段でも情報公開していきたい。

●子育て支援について

●妊娠期相談支援体制、産前産後サポート、産後ケアをワンストップで包括支援するための子育て世代包括支援センターの取り組みは。

●現在、実施に向けて検討、調整を図っている。

林伸司

●ふるさと納税

●ふるさと納税について、本市では寄附収入より住民税控除で失われている額が多い。何らかの方策を立てるべきではないか。

●本市も、他の大都市同様に本来の税収が他の自治体に移っていることと推測する。歳入確保という観点から市に対する寄附をふやすことも必要である。使途の見える化を行う取り組みや独自の返礼品の用意、コンビニ納付、クレジット納付についての研究を行っていく。今後とも寄附者の気持ちを大切に、有利な取り組みを検討していく。

●選挙年齢の引き下げ

●平成28年は、参議院選挙が予定され、18歳選挙権が適用になる見込みである。国政選挙では、転居・転出があっても新住



高校で行われた選挙の出前講座

護憲市民会議

末永康文

●本市の基金について

●250億円を超える基金をためる必要性がどこにあるのか。歳入の大幅な減収や災害等の不測の支出に備え柔軟かつ安定的に財政運営ができるためだ。

●基金の運用はどうしているのか。

●国債及び大口定期預金、千葉県債に5億円を運用している。

●県は3兆円を超える借金があり県債が売れるのか。紙くず同然の県債をなぜ買うのか。こんなに基金をためる必要はない。

●公共施設や基盤のインフラに費用がかかるので基金を積んで、そのときに合わせて使う。

●市立病院白紙撤回

●市立病院は金もつけず命めにあるのではない。市民の命と健康を守るためである。市長は医師が集まらないと言いが、集まる対策はどうしているか。

●公立病院の役割、あり方についてゼロから検討する。

●地域包括支援センター

●認知症対策として精神保健福祉士を加えるべきである。

●精神保健福祉士の配置は意義があり検討していく。

議会を傍聴しませんか

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開しています。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けています。

※1 DPC制度=診断群分類包括評価のこと。日本における医療費の定額支払い制度に使われる評価方法。DPC (Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類) に基づいて評価される入院1日あたりの定額支払い制度。
※2 優良田園住宅制度=平成10年に施行された「優良田園住宅の建設の促進に関する法律」の規定に基づくもので、農山村地域、都市の近郊その他の良好な自然環境を形成している地域に所在する、一定の基準を満たした一戸建ての住宅のこと。
※3 コンパクトシティ=都市的土地利用の郊外への拡大を抑制すると同時に中心市街地の活性化が図られた、生活に必要な諸機能が近接した効率的で持続可能な都市、もしくはそれを旨とした都市政策のこと。



# 日本共産党

## 矢澤英雄

●教室へのエアコン設置  
 調査委託費計上は評価する。期日を決めて、早急に。

●短期間で整備する手法を検討する。

●18歳選挙権  
 高校生の校外での政治活動を規制することになる「届け出制」はしないように。

●基本的には家庭の理解のもと、生徒が判断し、行うものであり、制限されるものではない。

●生徒が政治に関心を持つ主催者教育の充実を。

●現実の政治を素材にした実践的な教育活動を、より一層充実させていく授業がなされていくと考えている。

●通学路の改善  
 「かしわで」付近から高田小学校への通学路の安全確保のための改善を。

●28年度には必要な調査をし、早期の工事着工を目指す。

## 武藤美津江

●認知症対策  
 柏市認知症安心ガイドブック「かしわ認知症オレンジパス」が作成されたが、近隣センターなどに置いて周知すべきでは。

●内容の充実を図るとともに近隣センターを含めた配架先も検討する。

●介護者が介護中だとわかる「介護マーク」を普及すべきでは。

●介護マークの普及や活用等は誤解や偏見を取り除くためには、有効な方法の一つと考え

る。認知症にやさしいまちづくり会議等で、検討してみたい。

●ベンチの設置  
 柏駅東口デッキ周辺にベンチの設置をすべきでは。

●公共交通利用者のみならず、駅前広場等を利用される方の利便性向上にも寄与することから、引き続き推進していく。

## 日下みや子

●国保料の引き下げを求める  
 本市の国保料は県内都市部の中で一番高い。2015年度は国からの支援金を活用して国保料を引き下げる自治体が広がっているが、本市も国保加入者の負担軽減に回すべきでは。

●28年度予算では給付費のさらなる伸びが見込まれ、保険料を引き上げざるを得ない状況である。

●議案の告示方式への改正  
 は国保料を議会に議案としてかけずに決める方式。保険給付がふえると自動的に保険料が引き上げられるのではないか。県内で唯一3年前に告示方式にした千葉市は3年連続で保険料が上がり続けている。保険給付費増分を加入者負担に求めたい自治体にとって都合のよい方式では。

●保険料は保険給付費の状況市の財政状況を勘案して決まる。告示方式では、そのときの適正な料率を算定できる。

## 平野光一

●高すぎる国保料について  
 都道府県や中核市長会の文書には「被保険者の負担は限界」「国保財政は危機的状況」とある。市長も同じ認識か。

●国保財政は非常に厳しく負担も高いと認識している。市長等を通じて国に要望する。

●この5年間で市税は現年度

# 市民サイド・ネット

## 松本寛道

分の優先納付、分納時の本税優先、執行停止・延滞金減免の積極活用等の取り組みで滞納繰り越し分を43%減らした。国保は6%減、なぜ改善できないのか。

●国保も市税も滞納している方の場合、市税を一生懸命取ってしまおうと国保に回ってこない。

●文化課、図書館の専門職確保の確保・育成にどう取り組むか。

●学芸職員の計画的な確保が必要だ。司書有資格者についても一人でも多く配置できるように人事部門に要請する。

# 柏愛倶楽部

## 吉田進

●市長の政治姿勢について  
 緊急性の高い貧困対策をどのように考えているか。

●市長自身がリーダーシップをとって貧困対策に市一丸となって取り組む。

●医療行政について  
 本市を含む東葛北部医療圏域において、松戸市立病院が地域周産期母子医療センターに認定された。連携体制はどうか。

●搬送のリスク等を考えると体制強化が必要であり、本市内設置を関係機関に要望する。

●救命効果の高い小児集中治療室を遅滞なく整備をすべき。

●小児救急医療体制の整備に積極的に取り組んでいく。

●骨髄移植の際、ドナーは1週間ほど休業しなければならぬ。我孫子市や習志野市のように休業に対し助成する考えはないか。

●善意で行うものと考ええる。救命効果に有効なドクター



救命率の向上が期待されるドクターカー

カー(※の配備を求めたい。

●救命率の向上に有効であるため、検討を重ねる。

●福祉行政について  
 働きながら子育てする世代のために病児病後児保育の充実をさらに求める。

●利用者の利便性に配慮し、必要な分の施設設置に取り組む。

●高齢等で耳が聞こえにくい方や難聴者の方の意思疎通手段として、音声文字変換システムの窓口設置を求める。

●先進市の動向や関係団体等の意見を聞いて検討する。

●農業行政について  
 確固たる農業経営をするための施策を求める。

●農業者の経営力強化を図る。

# 無所属

## 上橋泉

●市立病院建てかえ問題  
 市民の移転反対の声をどのように受け止めているのか。

●意見交換会でいただいた意見は重く受け止めている。

●市民の反対の声が強いから白紙撤回するのではないのか。

●どういう趣旨の質問かよくわからないが、賛成の意見も反対の意見もあった。

●柏駅西口北地区再開発  
 交通広場を道路と位置づけないことよって、600%の容積をマンション建設に上乗せしているのではないのか。

●計画案では地上権を設定し、交通広場を提案している。

●道路用地なら容積が変わるのではないのか。

●道路用地なら容積は変わる。

●ごみの分別と処理方法  
 不燃ごみの大部分が燃やされているのではないのか。

●不燃ごみは9割を超えて焼却している。28年度改訂予定の

# 無所属

## 北村和之

●育休退園について  
 育休退園については待機児の解消が優先か、母親の復職が優先かで議論が行われているが、子供の心理についての議論がない。子供にとって、母親に兄弟姉妹そろって育てられたという体験は子供の一生にとって大切だ。母親が下の子の育休をしている間は、上の子も母親に育てられるのがよいのでは。

●子育てに関する価値観の多様性が進んでいる。それぞれの家庭でできる限り選択が可能になるよう、多様な子育ての支援のあり方が必要である。

●保育所の待機児童解消策  
 西原・柏の葉地域の待機児童解消に向けた取り組みは。

●柏の葉キャンパス駅周辺地域では、昨年4月に3園の整備を行ったが、同駅周辺地域の認可保育園を希望する入園保留児

一般廃棄物処理基本計画の見直しにあわせて検討する。

●制服リユース  
 中学高校入学時の保護者の負担が重すぎる。制服のリユースの取り組みを全中学校と市立柏高校に広げてほしい。あわせて実施方法の改善も求める。

●多くの学校に実施を呼びかけ、実施方法の配慮も依頼する。

●保護者が義務教育で負担する費用を減らしてほしい。制服自体の必要性から議論すべき。

## 林紗絵子

●算数セットの共有に向け28年度予算措置をした。鍵盤ハーモニカも備品化の試みを始める。制服廃止は各校の合意が必要だが、困窮家庭へは子供の気持ちに配慮して対応している。

●学校用洗い洗剤  
 27年度から無添加の液体石けんも選定できるようにした。成分表を各校に示していないのは問題だ。抗菌剤入りは体に悪影響を及ぼす懸念があり、学校にはふさわしくないと考える。

●成分表は各校に周知させ、ふさわしいものを選定していく。

●自殺対策について  
 国では本年2月に自殺対策基本法が改正され4月から施行となる。自治体ごとに自殺を未然に防ぐ計画策定が義務づけられたが、取り組みや認識を示されたい。

●これまでの自殺対策の調査研究結果を活用し法の趣旨に従い、地域の実情に合った計画づくりを検討する。今まで先行き不透明であった国の財源措置も計画を策定した自治体に対し恒久財源化されることとなり、市でも対策が安定的かつ計画的に実行できると期待している。

## 議会中継はスマホで

動画共有サービスUstream(ユーストリーム)を利用し、従来のパソコンでの視聴に加え、スマートフォンやタブレット端末で会議の生中継を配信しています。ぜひご活用ください。

(チャンネル名: 柏市議会本会議中継)

6月定例会の日程(予定)は7面をごらんください。

※ ドクターカー=患者監視装置等の医療機械を搭載し、医師、看護師などが同乗して医療機関搬送前の現場などへ直接出動する救急車的一种。



# 委員会審査

市長から提出された予算や条例などの議案について、各委員会でも審査された一部をお知らせします。

## 総務委員会

●個人番号利用及び特定個人情報提供条例一部改正

●子ども医療費助成制度で運用することだが、申請手続きはどのように変わるのか。

●特にメリットがあるのは転入者で、子ども医療費助成対象者の登録決定等に必要課税証明書等の添付が不要になる。

●債権管理条例制定

●制定の効果として、全庁的に統一した基準の債権の管理としているが、全ての分野でできるのか。

●基準は統一しながらも個々の対応をせざるを得ないところはあるが、条例の効果は全庁的には期待できると認識している。

●空き家等適正管理条例一部改正

●行政代執行の想定範囲は、条例改正による行政代執行は見込んでいない。条例の中では緊急安全措置として、空き家等が人の生命・財産に直ちに危害を及ぼすおそれがあるものについて排除する規定となっている。行政代執行はあくまで法に基づき代執行になる。

●振り込め詐欺等被害防止等条例制定

●対策本部を設置するに当たって、関係する金融機関、コンビニエンスストア、トラック協会等は含まれているが電話事業者は含まれないのか。

●電話事業者は含まれていないが、モデルとして、企業からの協力で振り込め詐欺対策の機能を電話機に付加する装置を借りている。今後は振り込め詐欺対応電話の購入補助を検討している。

●27年度一般会計補正予算

●セキュリティの強化も含めマイナンバー制度が導入されたことで、全体で幾ら必要になってくるのか。

●26年度から28年度までの予算ベースで約5億円かかっている。財源は国から約3億円入り、市持ち出しの約2億円の経費については、中核市市長会等を通じて市の負担がないように要望している。

●28年度一般会計予算

●行財政改革の取り組みの中で補助金の見直しを行い、減額整理、廃止が合計12件で効果額が6500万円とあるが、どのような方針で行っているのか。

●毎年、事業を選定した上で内部評価を行い方向性を決め、予算で廃止や増額をするのか検討し、見直しを行っている。

## 市民環境委員会

●国民健康保険事業財政調整基金条例一部改正

●特別会計の剰余金は財政調整基金に積みむべきと以前指摘があったが、今回行っているのはなぜか。

●国保財政運営の健全化に資するためであり、保険料が急激に変化するのを防ぐ調整弁としての機能強化のためである。

●剰余金は、基金に積み立てではなく、保険料を上げないために使ってほしいがどうか。

●基金の取り崩しは柔軟に、翌年の保険料の負担が大きくなりそうであれば、充てていくことを考えている。

●27年度国保事業特別会計補正予算

●国の支援制度拡充で来た4億5000万円は市民の負担軽減に回すべきではないか。

●27年度の保険料引き上げに至らなかった効果が出ている。

●28年度一般会計予算

●市民交流センター等の賃借料は安い金額ではない。見直しも含めて行うべきでないか。

●これだけの施設をつくるのに、いかに利用をふやしていくかの運営を考えている。

## 教育民生委員会

●28年度国保事業特別会計予算

●コールセンター事業や窓口業務の委託で正規職員を減らして委託することが有効かどうか外部監査から指摘があったが、委託を入れて保険料収入等の確保に努力をシフトし、保険料収入や補助金も2億円以上の確保ができている。

●附属機関設置条例一部改正

## 建設経済委員会

●就学指導委員会から教育支援委員会に変更されるが、継続的な教育の支援とは。

●審議前の早期からの相談と審議後、学校に就学してからのフォローという意味での相談までの一連の相談である。

●27年度一般会計補正予算

●この未来応援事業について、支援計画策定の時期は。

●アンケート調査を4月、5月で行い、その後分析を2カ月程度かけて行うため計画の策定はおおむね秋以降を考えている。

●28年度一般会計予算

●柏北部中央地区新設中学校整備について、契約方法とスケジュールは。

●競争入札を考えており、6月頃発注をかけ、9月議会で提案したい。基本的な計画や配置等についてはホームページで示していきたい。

●障害者の地域生活を支える拠点機能を整備することによって、今までと何が変わるのか。

●障害者の高齢化や重度化、親亡き後といった課題等がある中で、障害者の地域生活を支える新たな仕組みづくりとして期待される。地域移行、親元からの自立等の相談、一人暮らし、共同生活を援助するグループホームといった体験の機会の確保のほか、24時間相談受付として、緊急時の受け入れのための職員配置をお願いするため、障害のある方がより安心して暮らせる仕組みづくりが期待できる。

●28年度介護保険事業特別会計予算

●地域包括支援センターは公の施設に入れるべきではないか。

●今後、行政施設の再検討などの際に希望していきたい。

●農業委員会委員選挙条例廃止

●農業委員の選任が公選制ではなく、推薦や公募で選定されるが、委員の選任理由は公表されるのか。

●公募を締め切った段階で名前や経歴等を公表し、選定結果も公表する。

●市道路線の認定・廃止

●市道路線の整備をして袋小路と

●周辺に防災施設がない場合は、事業者に、路線整備の開発区域内に、防火水槽等を設置してもらおう。

●訴えの提起（市営住宅の明渡し等の請求）

●議案成立後の流れはどうなっていくのか。

●裁判所に訴えを提起して受理され、判決で勝訴した場合、法的手段で強制的に退去や撤去をしていく。

●27年度一般会計補正予算

●訪日外国人の観光招致について、外国人に対しどのように柏の魅力アピールするのか。

●訪日外国人が来日前、来日中、来日後に発信するツイッター等のSNSの情報やGPSで、国内をどんな軌跡で移動しているのかを調査し、また、訪日外国人の国籍や、どんな趣向や目的で国内を移動しているのかを分析した上で、どんな情報を発信すればよいかを調査・研究し、ホームページなどで情報を発信することを考えている。

## 議員提出議案 国へ意見書

本会議最終日、議員提出議案を可決し、国に意見書を提出しました。提出した意見書の内容は以下のとおりです。

### 介護報酬の改定と介護従事者の確保と育成に関する意見書

平成27年4月に改定された介護報酬は、制度開始以来の大幅なマイナス改定となった。施設サービスでは、特別養護老人ホームの基本報酬が5パーセントを超える引き下げとなり、小規模デイサービスでは、約10パーセントの引き下げとなるなど、事業の継続が困難になるほどの下げ幅となっている。また、介護サービスを提供するために欠かすことのできない介護従事者の確保も、近年困難をきわめており、事業所経営と人材確保・育成の面で、介護現場はかつてない危機的な状況に直面している。よって、政府においては、下記の事項について特段の措置をとられるよう強く要望する。

記

- 1 健全な介護サービスが提供できるよう、緊急に介護報酬を引き上げること。
  - 2 介護サービスを提供するために欠かすことのできない、介護従事者の確保と育成について、特段の措置をとること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月22日

千葉県柏市議会

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣 あて

## 委員会視察

以下の日程・視察項目で、常任委員会の視察を行いました。

### 総務委員会

平成28年2月1日・2日  
神戸市【防災への取り組み】  
高槻市【定住促進(プロモーション事業)】

### 市民環境委員会

平成28年1月19日・20日  
一宮市【市民活動支援】  
名古屋市【ごみ減量の取り組み】

### 教育民生委員会

平成28年1月20日・21日  
和歌山市【健康づくり事業(介護予防)】  
茨木市【学校教育(茨木つ子ジャンプアッププラン28)】

### 建設経済委員会

平成28年1月27日・28日  
箕面市【自転車の安全利用条例】  
宝塚市【ブランド発信事業】

詳しくは、《市議会ホームページ⇒定例会・委員会⇒視察報告》をご覧ください。

## 6月定例会の日程(予定)

6月3日(金)	招集日
9日(木)	質疑並びに 一般質問
10日(金)	
13日(月)	
14日(火)	
15日(水)	
16日(木)	
17日(金)	常任委員会 (総務・市民環境)
20日(月)	常任委員会 (教育民生・建設経済)
22日(水)	議案等採決



■議案の議決結果

(平成28年第1回定例会)

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民ネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include 市長提出議案 (1-49) and 議員提出議案 (1).

■請願の議決結果

Table with columns: 番号, 件名, 主旨, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民ネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include 10, 11, 12, 13.

○：賛成、×：反対 反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。議長は表決に加わっていません。

会派構成 会派内は50首領 【柏清風】阿比留義顯/石井昭一/後藤浩一郎/佐藤勝次郎/助川忠弘/円谷憲人/日暮栄治/古川隆史(議長)/山内弘一/山田一一/山中一男【公明党】小泉文子/小松幸子/田中 晋/塚本竜太郎/中島 俊/橋口幸生/林 伸司【日本共産党】日下みや子/平野光一/武藤美津江/矢澤英雄/渡部和子【柏愛倶楽部】岡田智佳/永野正敏/山下洋輔/吉田 進【市民ネット】林 紗絵子/松本寛道/宮田清子【護憲市民会議】末永康文/本池奈美枝【無所属A】内田博紀【無所属B】上橋 泉【無所属C】北村和之【無所属D】高松健太郎

議会だよりに関する皆さんの御意見をお寄せください。次回の議会だよりの発行は、8月1日(月)です。